



# 学校公開

2022.5.6(金)~5.7(土)

来校人数制限のある中でしたが  
多くの保護者の方に来ていただき  
ました。ありがとうございました



世界はうつくいと 長田 弘  
 うつくしいもののお話をしよう。  
 いつからだろう。ふと気がつくと、  
 うつくしいということばを、ためらわず  
 口にするのを、誰もしなくなった。  
 そうしてわたしたちの会話は貧しくなった。  
 うつくしいものをうつくしいと言おう。  
 風の匂いはうつくしいと。溪谷の  
 石を伝わってゆく流れはうつくしいと。  
 午後の草に落ちている雲の影はうつくしいと。  
 遠くの低い山並みの静けさはうつくしいと。  
 きらめく川辺の光りはうつくしいと。  
 おおきな樹のある街の通りはうつくしいと。  
 行き交いの、なにげない挨拶はうつくしいと。  
 花々があって、奥行きのある路地はうつくしいと。  
 雨の日の、家々の屋根の色はうつくしいと。  
 太い枝を空いっぱいひろげる  
 晩秋の古寺の、大銀杏はうつくしいと。  
 冬がくるまえの、曇り日の、  
 南天の、小さな朱い実はうつくしいと。  
 コムラサキの、実のむらさきはうつくしいと。  
 過ぎてゆく季節はうつくしいと。  
 きれいに老いてゆく人の姿はうつくしいと。  
 一体、ニュースとよばれる日々の破片が、  
 わたしたちの歴史と言うようなものだろうか。  
 あざやかな毎日こそ、わたしたちの価値だ。  
 うつくしいものをうつくしいと言おう。  
 幼い猫とあそぶ一刻はうつくしいと。  
 シュロの枝を燃やして、灰にして、撒く。  
 何ひとつ永遠なんてなく、いつか  
 すべて塵にかえるのだから、世界はうつくしいと。

次回の学校公開は

2022.6.30(木)~7.2(土)です

